

## 令和2年度第3回安城市総合交通会議 議事録

### 1 日時

令和3年3月22日（月）午後1時30分～

### 2 場所

安城市役所 第10会議室

### 3 出席委員

21名

### 4 会議内容

#### 1 あいさつ

#### 2 議題

- (1) 令和2年度事業報告・決算について
- (2) 令和3年度事業報告・予算について
- (3) あんくるタクシー「小栗東」停留所の移設について

#### 3 報告事項

- (1) 地域公共交通確保維持改善事業の二次評価結果について
- (2) バス停留所の安全性確保対策について
- (3) あんくるバス・あんくるタクシー等の利用状況について
- (4) 安城市地域公共交通利便性向上検討業務について
- (5) エコサイクルシティ計画の取組報告について
- (6) 地域公共交通計画・自転車活用推進計画について

■委員からの主な指摘事項と対応について

議題(1) 令和2年度事業報告・決算について

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 質問等なし</li> </ul>	

議題(2) 令和3年度事業報告・予算について

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p>&lt;会長&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 安城市地域公共交通網形成計画は、令和4年度が最終年度になるが、令和3年度に利用実態調査を実施して、令和4年度は、その結果を精査するのか。それとも、次の地域公共交通計画作成のためのステップとして、位置付けているのか教えていただきたいです。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 現行の安城市地域公共交通網形成計画は、令和3年度と令和4年度に実施する利用実態調査から最終評価し、その評価を次の地域公共交通計画に反映させていきます。</li> </ul>

議題(3) あんくるタクシー「小栗東」停留所の移設について

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 質問等なし</li> </ul>	

報告(1) 地域公共交通確保維持改善事業の二次評価結果について

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p>&lt;会長&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 利用促進策は、よくやっけていただいています。今後の期待する取組としては、市内だけでなく、周辺市町村と情報交換し連携して、各地域を跨ぐ広域的な公共交通ネットワークの構築に取り組んでいただきたいと思います。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 周辺市町村と連携して広域的な公共交通ネットワークの構築に取り組んでいきます。</li> </ul>

報告(2) バス停留所の安全性確保対策について

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p>&lt;愛知運輸支局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● バス停の移設には時間を要することから、まずはソフト対策として、ポスターの掲示やアナウンスによる注意喚起を実施している自治体が多くあります。</li> </ul> <p>また、愛知県バス停留所安全性確保合同検討会でも、「バスのシカクにご用心」のポスターを掲示して、バス停の安全性確保の啓発活動を実施しているので、皆様にもご協力をお願いします。</p>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● アナウンスは、各運行条業者にお願いしています。ポスターについては、今後検討していきます。</li> </ul>
<p>&lt;名鉄バス&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● バス停の移設は、検討中がほとんどであるが、Aランクのバス停については、来年度の春には改善できるように調整しています。まずは、ソフト対策として、バス車内にポスターの掲示をしている。また、降車ブザーが押された後に、「他の交通にご注意ください」の音声を流し、バスを降りるお客様に注意喚起をしています。</li> </ul>	

報告(3) あんくるバス・あんくるタクシー等の利用状況について

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p>&lt;名鉄バス&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 名鉄バス路線全体の利用者数は、新柄コロナウイルスの影響を非常に受けており、4月に第1次緊急事態宣言が発令されて前年比約35%まで減少した。その後、徐々に回復はしているが、直近で前年比約75%です。</li> </ul> <p>名鉄バス安城線及び岡崎安城線についても、同じような動向となっており、安城線の利用者数は前年比約70%であり、路線全体から見ても下げ止まっている状況です。岡崎安城線は、岡崎市と安城市を跨る広域路線として非常に重要な路線であるが、路線全体と同じような動向で利用者数は前年比約74%にとどまっています。また、岡崎安城線は国、愛知県の補助路線であり、フィーダー路線とも広く関わっています。この路線の利用者数が減少してしまうと、補助路線としての要件を満たさなくなることが危惧されるので、皆様にも利用者の増加にご協力をお願いします。</p>	
<p>&lt;市民代表&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● バスの利用者数が減少しているのは、バス車内での新型コロナウイルスの感染を恐れることよりも、外出する機会（通学等）が極端に減っていることが大きな要因だと思います。外出する際は、バスを利用するが、感染予防対策も各所で実施されており、利用者の不安はないと思います。</li> </ul>	

報告(4) 安城市地域公共交通利便性向上検討業務について

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p>&lt;愛知運輸支局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域主体の移動サービス検討手順の中で、STEP 1、STEP 2の交通事業者の役割が何もないが、データ提供、乗り方教室の実施・参加、講師の派遣等があると思います。具体的にどこまで実施するかは、交通事業者と行政でよく相談していただければと思います。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 乗り方教室は、交通事業者に実施していただいているので、追記します。</li> </ul>
<p>&lt;市民代表&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 買い物に出かける際に、シルバーカーを持っていきたいが、バスを降車する際に降りにくいので、持っていきづらいと感じます。</li> </ul>	
<p>&lt;市民代表&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 困っている方の声をどう拾うかが重要であり、そこをしっかりと拾わないと、市民の方が置いてきぼりになってしまうのではないかと思います。また、地域主体が不可欠と言っているが、具体的な方策が見えなかったため、取っ掛かりからしっかりと地域に入り込んでいく必要があると思います。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● わかりました。</li> </ul>
<p>&lt;市民代表&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 交通に対して色々な思いを持っている人にどう伝えるかが重要であり、かなり前向きに取り組まないと伝えることは難しいと思います。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● わかりました。</li> </ul>
<p>&lt;安城商工会議所&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 高棚、南部地区、根崎、東端、城ヶ入の方々から、バスの運行本数や延長を増やしてほしいという要望があることを間接的に聞きしています。そのため、地域主体で考えることは良いことだと思いますが、実際に高棚で乗り方教室を実施しても、あんくるタクシーの利用者数の増加にはつながっていないので、地域の方々との温度差があると思われるのですが、どのように考えているのでしょうか。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 高棚、根崎、城ヶ入の方々から、バスの運行本数や延長を増やしてほしいとの要望が出ていることは把握していますが、それが地域全体の要望なのかまでは、把握できていないのが実状です。</li> </ul>
<p>&lt;市民代表&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 免許返納した高齢者の方が、あんくるバスを利用しているが、全員が利用しているわけではない。そのため、あんくるバスを利用していただけのように乗り方教室の計画だけではなく、商店街の店の中でもPRできるような施策があれば我々も協力します。市民の方に理解していただけるようなツールができれば良いと思います。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● わかりました。</li> </ul>

報告(5) エコサイクルシティ計画の取組報告について

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p>&lt;会長&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>道路幅員が狭いところでは、特に自動車の運転手にも自転車がどのような行動をするのかわかってもらう必要があると思いますが、エコサイクルシティ計画の中で、自動車の運転手に対して何か実施しているのでしょうか。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ブルーラインは、自転車だけではなく、自動車の運転手に対しても自転車の走行空間として示す意図があります。昨年の広報の中でも、ブルーラインは自転車の走行空間であることを啓発しております。</li> </ul>

報告(6) 地域公共交通計画・自転車活用推進計画について

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<ul style="list-style-type: none"> <li>質問等なし</li> </ul>	